



人文科学研究室(哲学)

教授:江口 建

相談・提供
可能技術

「哲学対話」の手法を用いたコミュニケーション研修、「哲学カフェ」の実施

◆研究室の保有技術と設備

人文科学、なかでも哲学・思想の研究室であるため、実験装置や器具を用いることはありません。また、製品開発に結び付くような基礎技術も持ち合わせていません。しかし、「技能／技法」という意味では、対話におけるファシリテーション技法、職場の雰囲気を変える仕掛け、合意形成の場とプロセスを構築する手法・理論を有しています。

◆企業との接点・共同研究のご提案

企業との最大の接点は、「人間教育」と「職場改革」だと言えるでしょう。従来のアンダー・マネジメントやコミュニケーション研修では効果が見られないケースにおいて、哲学対話の有効性が確認されています。これまでも大企業からご依頼をいただき、**若手社員研修**に哲学対話を導入した折には、わずか数か月の集中的実施で「期待以上の成果があった」との報告を頂戴しています。また、経済団体からも、「働き方改革」や「職場の雰囲気改善」に効果が期待できる手法の一つとして注目していただいています。もしも「今のままでは埒が明かない」、「突破口が見当たらない」、「土台から改革したい」とお感じになっている場合は、ご連絡ください。



産学連携について